令和４年度　学校通信　　令和４年１０月２０日（木）

みやまの風 NO.12

糸島市立深江小学校　校長　重冨　紀子

(ふ) ふれあう子
(か) 考える子
(え) 笑顔の子

ふれあう子　運動会の練習がんばっています。

R4運動会のテーマ
限界突破輪（パワー）↗
～最高に最幸な最光の運動会～

【理由】
◎一人一人が全力を出してほしい
◎輪…絆を大切にしてほしい
○みんなの笑顔や活やくが光る運動会にしたい

　１０月２９日（土）に実施される運動会に向けて、取組が進んでいます。今年のテーマを６年生が考え、右に示すように「限界突破輪～最高に最幸な最光の運動会～」に決定しています。今年は、全校応援に加え、児童会が主体となり、全校児童による「チェッコリ玉入れ」も企画されています。運動を楽しむと共に、６年生を中心に、協力したり責任を持ってやり遂げたりする力を学んでいくことと思います。感染症対策は行いつつ、子どもたちにとって充実した取組、良き思い出になるよう進めていきます。

　当日の参観は、学年部毎の入れ替え制ではありますが、参観の人数制限は設けておりません。皆様には、各自感染症対策を行い、たくさんの声援をいただきますようよろしくお願いいたします。朝晩も冷え込んで参りました。体調面においてはご家庭でも十分に気をつけられてください。

ブロック毎に応援グッズを作成します。グッズの作り方を優しく教えてくれる6年生のステキな姿です。

5・6年生の表現は、フィットネスインストラクターとして活躍されておられる帆足先生にご指導いただいています。

シルバー人材センター二丈出張所の皆様　ありがとうございました!!

　15日（土）糸島市シルバー人材センター二丈出張所の皆様が、深江小学校の環境ボランティアに来てくださいました。当日は30名近くの皆様の手によって、正門まわりの花壇の草とりや玄関周りの樹木の剪定を行っていただきました。長い間、剪定ができず伸び放題になっていた樹木でしたが、形を整えられ、ソテツの幹も見えるようになり、見違える姿になっています。皆様のおかげで、気持ちのよい環境となりました。ありがとうございました。

かんがえる子

前期終業式は、1・2・5・6生の各クラス代表者ががんばったことを発表してくれました。今回は、終業式での5・6年生の児童代表の言葉を紹介いたします。

私が前期に頑張ったことは、3つあります。1つ目は委員会です。私は、体育委員会で昼休みの使用割りの放送や倉庫の掃除などを常時活動で行っています。前期の初めには忘れることも多く、6年生に迎えに来てもらっていたのですが、高学年としてよりよい学校をつくるために、また、6年生にたよりっぱなしではいけないと思い、意識をするようになりました。2つ目は、学習の社会です。特に調べたことをまとめることを頑張りました。発表も自分から進んで行うことが多くできるようになり自信がつきました。3つ目は、運動会の練習です。表現では、帆足先生の話をよく聞いて、細かい動きまで気をつけるようにしています。6 年生は最後の運動会になるので、成功するようにわたしたちも頑張りたいと思います。後期もこれらのことにプラスして、高学年として、みんなのお手本になれるように行動していきたいと思います。

5 年1組　杉本　美結

前期の学習について、がんばったことは、先生の話をよく聞いたり、発表している人がいたら体と目線を向けて良く聞いたりすることと、字をきれいに書こうと意識したことです。生活面では、知らない人やすれちがった人にきちんとあいさつしたり、ろうかを歩いたり、スリッパを意識してならべていったりもしました。前期の中で、自分が成長したと思うことは、思いやりを持って生活をすることができたことです。後期もまわりの人にやさしくせっしたいと思います。

また、委員会活動では、放送委員会で、間違えないようにはきはきと放送することができました。後期では、もっと授業で発表したいと思います。そして、チクチク言葉ではなく、ふわふわ言葉を使ったり、「あすなろ」を実行したりして、高学年として過ごしていきたいです。

5 年 2 組　中尾　誠心

前期で一番印象に残っていることは、修学旅行です。

1日目に、原爆資料館を見学したり、フィールドワークをおこなったりして、戦争について学びました。

原爆資料館では、原爆により亡くなった人の骨を見ました。たった一つの原子爆弾でたくさんの人が死んだということを目の当たりにして怖いと思いました。

フィールドワークで行った山里小学校には、小学校の中に今も防空ごうがありました。長崎の人たちが戦争の恐ろしさをみんなに伝えるために、大切に保存してあるのだと思い、その思いを大切にしなければならないと思いました。

平和学習を通して、戦争は、とても恐ろしいものであること、もう二度と絶対にしてはいけないことであると思いました。

2日目には、ハウステンボスに行きました。班のみんなで、買い物をしたり、アトラクションに乗ったりして遊んだのが楽しかったです。

前期は、みんなと遊んだり、学んだりして楽しかったです。後期も、みんなで笑い合って過ごせるようにしたいです。

6 年1組　篠原　沙菜

僕が前期で印象に残ったことは、小学校生活最大の学校行事である修学旅行です。その中で、特に印象に残ったことを3つ紹介します。

1つ目は、体験することが初めてのことが多かったことです。原爆資料館に行ったり、フィールドワークに行ったりして、実際に被害にあった物などを直接見ることで、戦争の恐ろしさを感じました。ホテルでは、友達と色んな話をして、一緒に過ごしました。

2つ目は、戦争の恐ろしさをしっかりと学ぶことができたことです。実際に原爆を落とされた長崎の地を歩き、間近で学ぶことで、今まで学んできたことを、より詳しく、より恐ろしさを感じながら、深く学ぶことができました。

3つ目は、友達と過ごす1泊2日を全力で楽しむことができたことです。1日目に、しっかりと戦争の恐ろしさを学び、2日目は、友だちと楽しくハウステンボスを満喫することができました。この2日間は、わすれられない思い出となりました。

来週から後期が始まります。後期は、運動会の練習に力を入れて頑張りたいと思います。

6年2組　進藤　清佑